

I 中央（古川）図書館の利用について

1 入館から退館まで

(入館) …正面玄関(2階)

の受付で入館証

(学内者は学生証または身分証

明書)を提出し

て閲覧票および

ロッカーの鍵を

受取ってください。

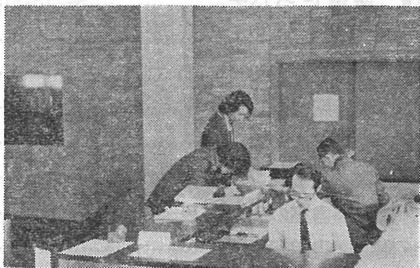
かばん、コ

ート等の所持品は必ずロッカーに入れ、学習上必要な持込図書がある場合には、閲覧票の備考に必ず記入し、一度掛員に提示してから入室してください。

館内は書庫を除いて、図書資料を直接手にとってみられるようになっております。

(一時外出) …短時間に限り認められます。受付の一時外出簿にロッカーの鍵番号を記入し、帰館した時、消してください。

(退館) …掛員に閲覧票を渡し、持込品を提示してから、ロッカーへ入れた荷物を取り出し、ロッカーの鍵とひきかえに入館証を受け取ってください。

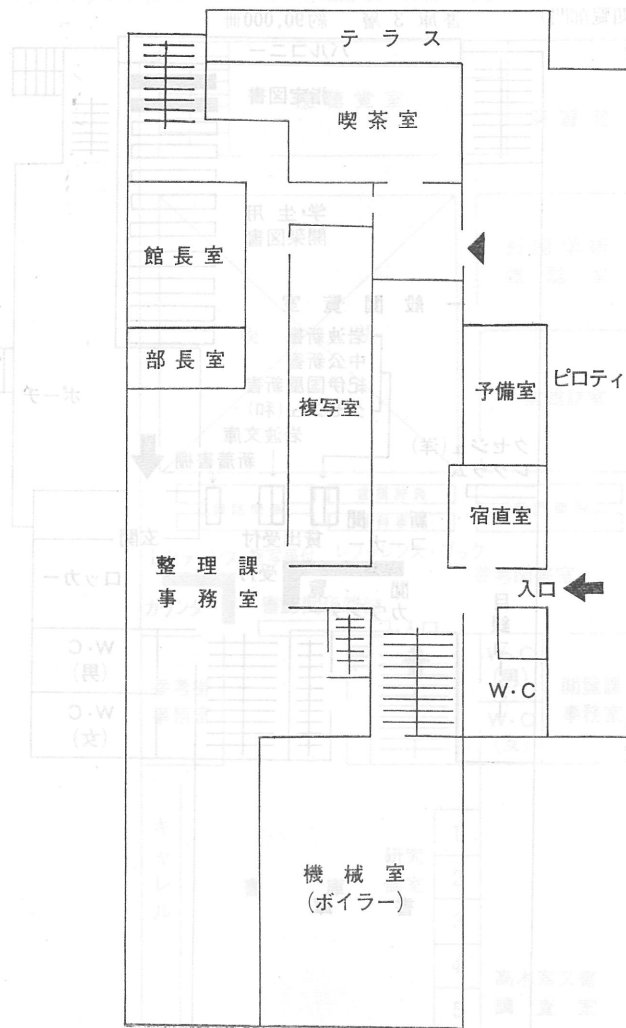


2 施設・設備の案内

中央図書館（以下中央館という）は、前東京工業大学教授谷口吉郎氏の設計によるもので、シンプルな美しさと落ち着いた色調を備え、周辺の学部、講堂などとよく調和した建物です。その特色は、一般閲覧室の天井が吹抜となっており、特に、採光・夜間照明に十分な配慮がなされ、学生および研究者の勉学と読書への意欲が静粛な雰囲気の中で醸成されるよう考慮されております。

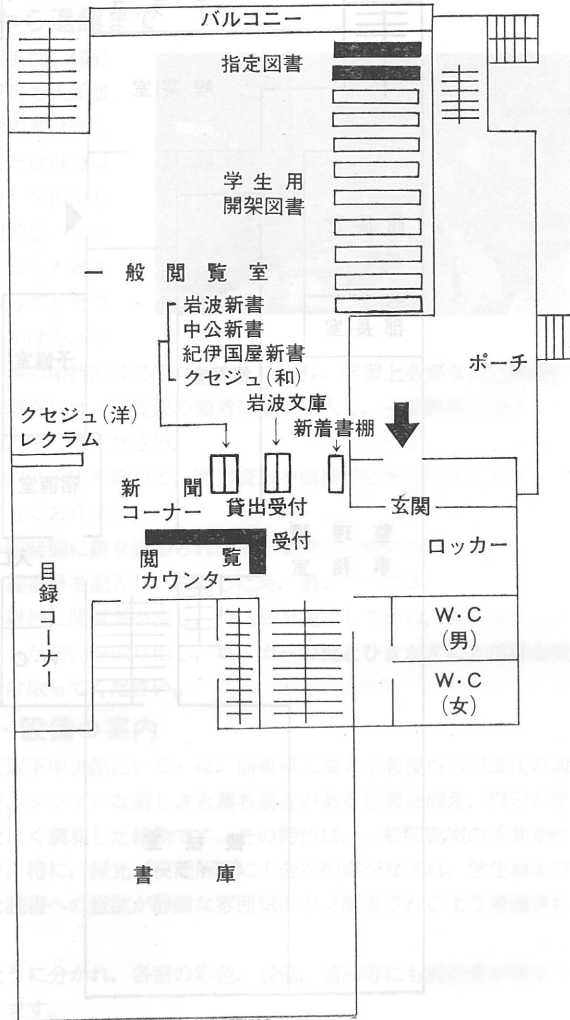
各階は次のように分かれ、各室の彩色、設備、備品等にも設計者の構想が生かされております。

(1) 1 階	敷地	6,525.04 m ²
(整理部門)	建物	(3階建) 延4,357.87 m ²
	総工費	2億円(昭和39年度)



(2) 2 階
(閲覧部門)

一般閲覧室 214席
開架図書 約24,000冊
書庫 3層 約90,000冊



(3) 3 階
(レファレンス部門)

参考図書室 44席
レファレンス・ブック 約10,000冊
一般雑誌室 24席 約500種
外国学術雑誌室 16席 約400種

